

# 諏訪地方の 経済概況 速報

2016.01

2015年12月末調査／2016年1月28日発行

SUWA AREA  
ECONOMIC  
OVERVIEW



諏訪信用金庫  
SUWA SHINKIN BANK

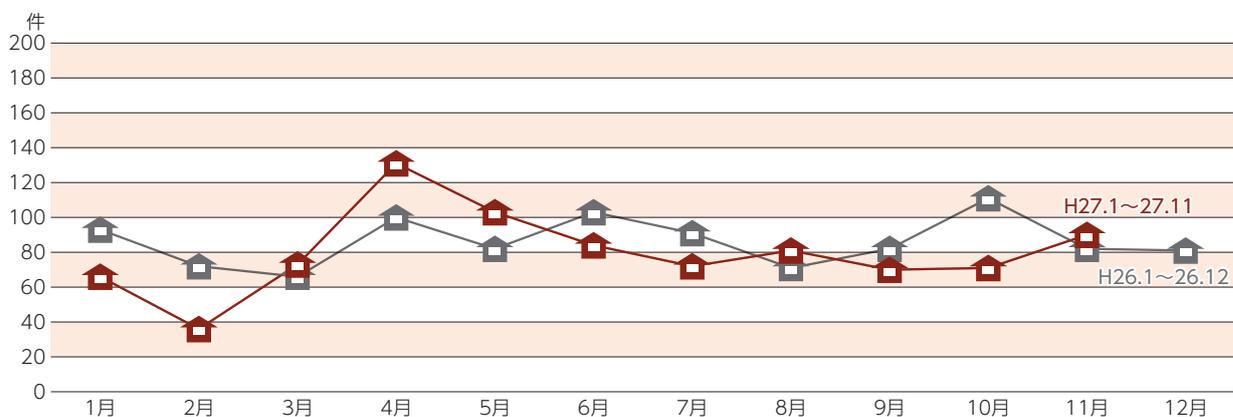
## 諏訪地方の概況

12月は、米国が9年半ぶりに利上げを行い、中国経済が減速する中で、日本では年末の株価が19年ぶりの高値となり、原油安によるエネルギー単価の下落傾向が続いた。諏訪地方では、堅調な企業もあるが、製造業は中国や新興国の需要減少の影響で、先行きに不透明感を持つ企業が多くなっている。非製造業は12月の天候が、降雪がない記録的な高温となった影響を受けた。商業で冬物関連商品の動きが鈍く、観光業はスキー場やゴルフ場で不規則な動きが見られた。建設業では、例年ある除雪作業がなかった。諏訪地方の有効求人倍率は、全県や全国平均を上回る状況が続き、全国的に非正規労働者の比率が高い傾向となっている。

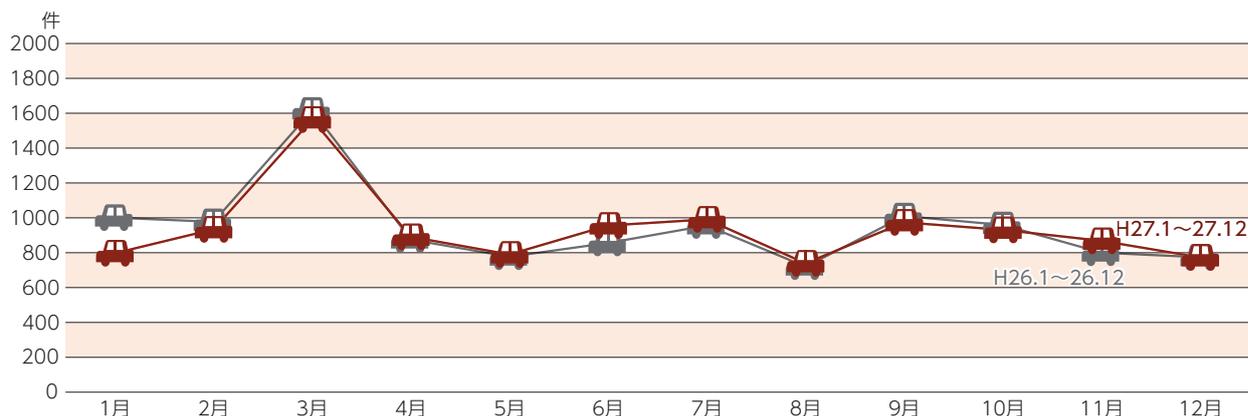
(諏訪信用金庫の取引先約130社へのヒアリング調査による取りまとめ)

		実 数	前年同期比	
有効求人倍率【11月】(諏訪公共職業安定所管内)		1.32倍	0.28ポイント	
手形交換高【12月】(諏訪手形交換所扱)	枚 数	5,027枚	△1,533枚	
	金 額	6,066百万円	△3,014百万円	
	うち不渡り発生状況	枚 数	0枚	0枚
		金 額	0千円	0千円
電力使用量【12月】(中電諏訪営業所管内)	電灯電力計	50,703MWh	△10.5%	
	高圧電力計	89,690MWh	△6.1%	
	合 計	140,393MWh	△7.7%	
車庫証明取扱件数【12月】(諏訪地方合計)		773件	△0.1%	
新設住宅着工戸数【H27年4月～11月】(諏訪管内)		702戸	△2.8%	

### ■新設住宅着工件数の推移(諏訪地方合計)



### ■車庫証明件数の推移



12月は、中国経済減速への懸念が高まり、海外需要の減少や取引先の在庫調整などの影響を受ける企業があった。不透明感が拡大し、見通しが立てにくいことから、設備投資や賃金上昇に踏み切れない企業もある。自動車部品関連など輸送用機械は、一部では好調だが、総体的には減少傾向が続いている。金属製品加工は、自動車の需要期などに向けて受注が増加している企業もあるが、取引先の状況によって受注の波が激しい。一般機械は、省力化機械関連などで好調が続く企業があり、春ごろまでの受注は確保している企業もあるが、設備関連では取引先によってまちまち。電気機械も前年に比べて増加している企業が、前月比では減少傾向となっていることなどで、先行きへの不安がある。精密機械は、監視カメラや車載カメラ、研究機関向けレーザー用レンズなどは堅調な推移が続いているが、総体的な受注環境は厳しい。

<b>金属製品</b> プレス、メッキ、熱処理など	自動車部品で、生産調整の影響を受けた企業と、需要期に向けて増加した企業があった。スポット的受注もあり、受注量は取引先や月によって変動し、増減に波がある。その中で、多くの取引先を持つ企業や技術力がある企業は、極端な落ち込みにはなっていない。短納期、小ロットの流れも変わらず、大手メーカーの単価引き下げ要請もある。円安の影響で、一時的に国内回帰した部品もある。
<b>一般機械</b> 工作機械、専用機械、省力機械、検査機械など	自動車関連は北米向けは堅調だが、新興国向けが低調で、大口の設備投資が先送りになったケースもある。国内向けは軽自動車関連を中心に頭打ちの状態が続く。ただ、トラック向けは堅調に推移している。医療機械関連などで中国向けに動きがあるものの、収益性に厳しさがあり、エンドユーザーの不振の影響を受けている企業もある。搬送用機械関連は受注がやや減少傾向となっているが、前年同月比ではプラス水準で推移している。スマートフォン関連では一服感があり、今後の受注へ懸念もある。
<b>電気機械</b> 家電、パソコン、情報機器、電子デバイス、半導体関連など	首都圏を中心とした建設業界の動きに伴い、電源関連は安定的に推移している。医療機械関連も好調な動きが見られる。半導体関連は取引先によって受注に増減あり、減少分を他で補うなどの動きがある。プリンター関連も足元では比較的好調に推移している。スマートフォン関連は、1台当たりに搭載する部品点数が増えていることなどで好調な企業もあるが、取引先によって濃淡がある。
<b>輸送用機械</b> 自動車関連、ピストンリング、船外機、航空機部品など	自動車関連は、新型車関連や部品によっては堅調な企業もあるが、総体的には低調な動きとなっている。北米向けは堅調だが、海外工場で在庫過多となり、今後の受注鈍化を懸念する企業がある。重機関連部品は中国の需要が減少した影響が出ている。農機、建機も減少傾向が続く。減速機は中国向けが在庫過多で生産調整がある。船外機は市場が小さいため、中国経済失速の影響は少なく、横這いで推移している。
<b>精密機械</b> 時計、カメラ、光学機器、計量器、医療機器など	光学機器は、業界全体の受注量が減少する中で、高難度で多品種、小ロットに対応できる技術力のある企業に受注がまとまる傾向がある。レンズ加工の次期主力製品として期待される車載機器用レンズは、受注獲得競争が激しい。監視カメラ関連も好調に推移している。ただ、中国、アメリカ、欧州の経済や市場の影響が大きく、先が見えない状況が続くことも予想されている。
<b>製造業全般</b>	師走としては異例の温かさが続き、諏訪地方の冬の寒さを利用する角寒天の生産開始が遅れた。衣料品製造でもセーターなどの追加受注がほとんどなかった。味噌は、歳暮関連が例年同様に推移する中で、無添加、減塩の健康志向品の動きが好調だった。

## 商業

### 「暖冬の影響で明暗分かれる」

諏訪地方の12月の天候は、降水量や積雪が多かった前年同月と異なり、月平均気温が長野地方気象台の統計開始以来、最も高く、6年ぶりに積雪がない師走となった。原油安を受けてガソリンや灯油、ガスの価格が下落傾向で、家計や運輸面では恩恵となり食料品は年越し需要もあって、売上を伸ばした。一方で冬物衣料や除雪・暖房関連の需要は伸びず、明暗が分かれた。自動車販売（軽を除く）は、諏訪地方の12月の車庫証明件数が773件で、前年同月比1件減少（△0.1%）した。

衣料	成人式向けのスーツなどに動きがあったが、コートやセーターなど重衣料を中心に、冬物商戦は冷え込んだ。
食料品	年末需要で消費者の購買意欲は高く、青果、鮮魚、精肉ともやや高値だったが、売上を伸ばした。年越し用オードブルも好調だった。反面、鍋物関連の売れ行きが例年より低調だった店舗がある。
家電製品	暖冬で暖房機器全般の売れ行きが悪かった。売れ筋商品がなく、消費マインドの低下を危惧する店舗もある。
自動車	県内の12月の新車新規登録台数は、登録車が2ヶ月連続で増加し、軽自動車は12ヶ月連続で減少した。全体では前年同月比1,419台減少（△14.7%）の8,249台で、4ヶ月連続で減少した。
ホームセンター	鏡もちセットや注連飾りなどの正月用品は例年同様だったものの、防寒用品や除雪用品が振るわなかった。

## 観光・サービス業

### 「スキー客が他地域から流入。ゴルフ場は営業延長」

12月の諏訪地方は暖冬の影響を大きく受けた。スキー場は人工降雪での営業となりオープンがずれ込んだものの、年末までには滑走可能となった。白馬や上越方面などの天然雪スキー場で雪がなかったため、標高が高くスノーマシンが稼働できる蓼科や富士見方面へスキー客が流入した。ただ、雪不足のイメージが先行し、風評被害的側面もあってキャンセルが相次ぐ施設があった。一方、積雪がないことで、ゴルフ場は営業期間を延長し、売上を伸ばした。寒冷地のゴルフ場では異例の年末年始特別営業を行った施設もある。

上諏訪温泉	関東、山梨方面からの宿泊客が前年を上回り、各施設の宿泊客数は前年同月比80%～110%台となった。団体客より、2～4人程度の小規模の旅行客が多い傾向が続いている。インバウンドも前年同月を上回り、堅調に推移している。御柱期間の予約は順調で、すでに満室の施設もある。御柱祭の旅行プランとして、エージェン트가押さえているケースもある。
蓼科・白樺湖・車山等	スキー場はオープンが遅れ売上減になったが、主力の修学旅行スキーなどには前年並みの予約があり、3月までに挽回できると見ている施設がある。ただ、人工降雪のため、経費は増加している。スキー場周辺の宿泊施設では、雪不足の情報に伴うキャンセルがあった。ゴルフ場は今シーズン、天候が良く早めに開場し、12月も好天が続いたことで、年間の総営業日数が伸びた。
下諏訪温泉	忘年会などの宴会の利用状況は施設によってまちまちだった。御柱祭の予約は好調で、期待が高まっている。外国人宿泊客への対応が今後の課題とする施設もある。
諏訪大社	上社・下社合わせた12月の参拝者数は約3万人。前年同月比では約6千人の増加（25.3%）となった。

## 建設業

### 「暖冬で冬場工事進捗。除雪作業なく収益面で影響」

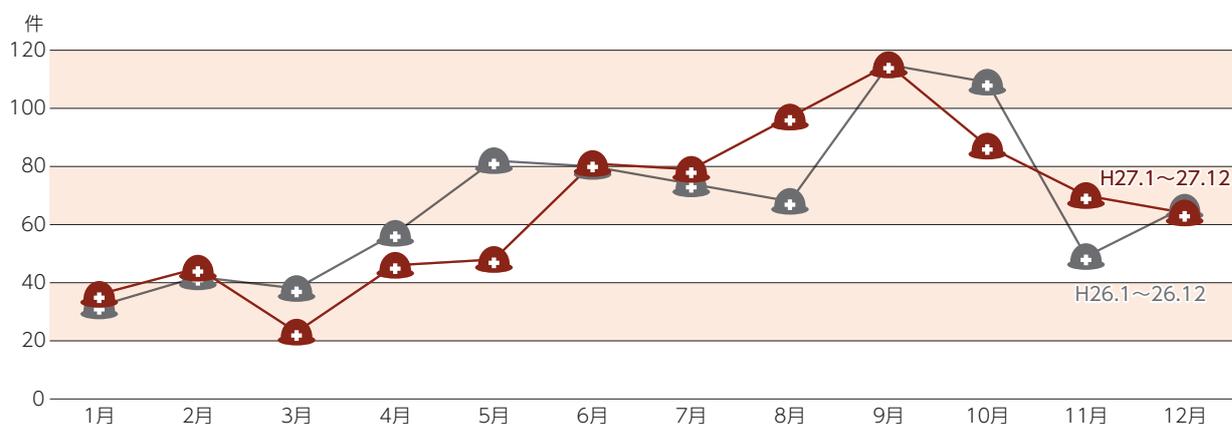
12月の市町村からの受注工事は、合計64件、329百万円となった。前年同月に比べ、件数は2件、契約金額は153百万円それぞれ減少した。国県関係の4月～12月の累計公共工事（地元業者受注分）も前年同期累計比で件数は同数だが、契約金額は減少している。降雪がなかったことで、冬場の工事が楽に進む反面、例年自治体などから依頼がある除雪作業が全くなく、収益面で影響を受けている企業もある。民間工事は、諏訪地方の11月の新設住宅着工戸数が90戸で、前年同月比8戸の増加（9.8%）となった。

<b>公共工事</b>	<p>12月に地元業者が受注した国県関係の公共工事は、諏訪建設事務所16件、長野国道事務所等国関係1件の合計17件で、契約金額は358百万円だった。平成27年4月～12月の累計は112件、3,413百万円となり、前年同期の累計比で件数は同数で、契約金額は1,605百万円減少（△32.0%）した。</p> <p>市町村からの12月の受注工事は、建築工事4件24百万円、土木工事及び下水道工事48件280百万円、その他工事12件25百万円となった。</p>
<b>民間工事</b>	<p>諏訪地方の11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比の利用関係別で「持家」は4戸増加の71戸、「貸家」は同数の10戸、「分譲」は4戸増加の9戸、「給与」は同数の0戸となった。平成27年4月～11月の累計は702戸で、前年同期比20戸減少（△2.8%）となっている。</p> <p>長野県内の11月の新設住宅着工戸数は974戸で、前年同月比0.7%増加した。前年同月比の利用関係別では、「持家」が630戸で3.8%増加、「貸家」は234戸で17.0%減少、「給与」は5戸で同数、「分譲」は105戸で43.8%増加した。</p>

#### ■諏訪地方の11月の新設住宅着工状況

区分 市郡名	合計 戸数	前 年	利用関係別								構造別			
			持家	前年	貸家	前年	給与	前年	分譲	前年	木造	前年	非木造	前年
岡谷市	19	18	12	16	4	2	0	0	3	0	16	16	3	2
諏訪市	19	22	17	18	0	0	0	0	2	4	17	21	2	1
茅野市	29	24	21	16	6	8	0	0	2	0	20	23	9	1
諏訪郡	23	18	21	17	0	0	0	0	2	1	21	18	2	0
合計	90	82	71	67	10	10	0	0	9	5	74	78	16	4

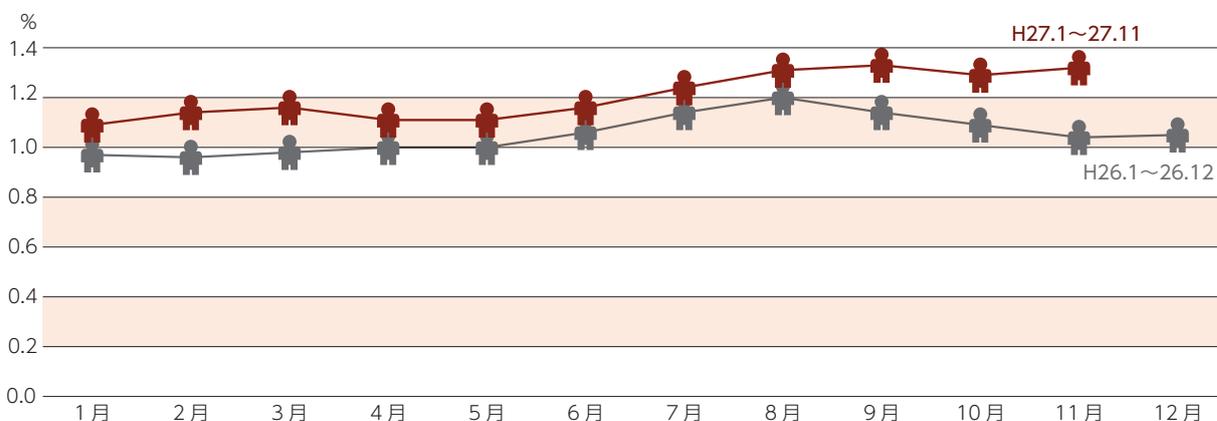
#### ■公共工事の推移（市町村合計件数 調査・測量・設計など業務委託は除く）



諏訪地方の11月の有効求人倍率は、前年同月を0.28ポイント上回り、前月を0.03ポイント上回る1.32倍となった。1倍台の維持は20ヶ月連続で、前年同月を上回るのは30ヶ月連続となり、全県、全国水準も上回った。依然、「労働力確保」が経営上の課題となっている企業がある。全国平均は前月を0.01ポイント上回る1.25倍で23年10ヶ月ぶりの高水準となった。その中で、非正規労働者の比率は23年前の2割から4割近くへ上昇している。長野県平均は前月を0.01ポイント下回る1.27倍で、17ヶ月連続で全国を上回っている。ただ、新規求人は増加しているものの、正社員の割合は33.2%で、全国45位となっている。

諏訪地方の新規求人(全数)は1,440人で、前年同月比198人増加(15.9%)した。要因別では「業務量拡大」「創業・新分野展開」が増加し、「欠員補充」「継続する人員不足」は減少した。業種別の前年同月比の新規求人数は、「卸・小売業」「医療・福祉業」で増加し、「運輸業」で減少した。新規求職者数は725人で、前年同月比47人減少(△6.1%)した。1件10人以上の人員整理はなく、事業主都合による雇用保険資格喪失者は60人で、前年同月比19人増加し、前月比では27人増加した。

■有効求人倍率の推移

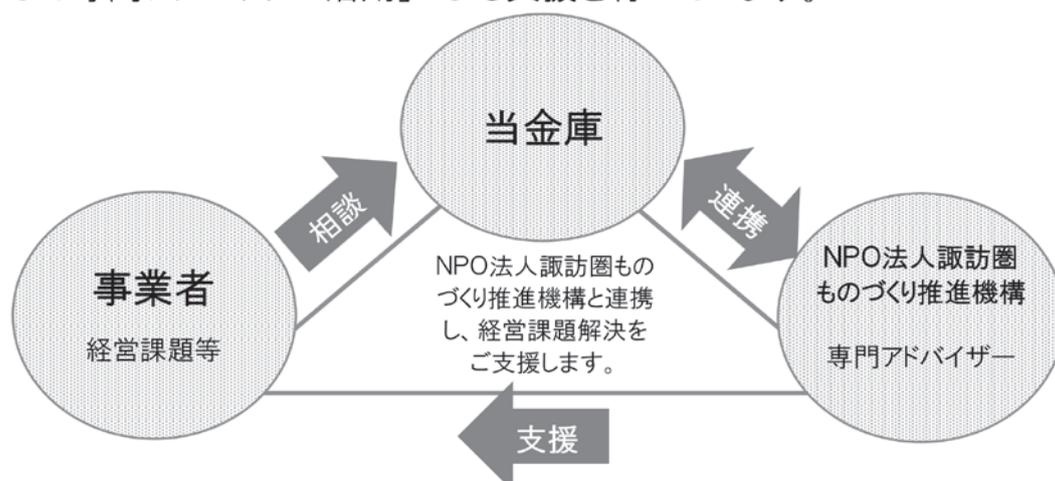


《企業のひとこと》

- 中国経済減速による通貨「元」の信用低下や株安が、世界経済に与える影響は大きく、設備投資の減速につながらないか、その動向が心配(電気機械製造業)。
- 中国経済減速の影響は感じられないが、先行き不透明のため、給与の引き上げには踏みきれない(一般機械製造業)。
- 東南アジアなどの海外工場は3~4年前まで利益確保できたが、現在は難しくなっている。(輸送用機械製造業)。
- 中国の金型技術の進歩は目を見張るものがあり、日本製とそん色ない。ただし、製品として組み上げた時に、不良率などで日本製に有利な部分がある(精密機械製造業)。
- 派遣する人材を募集しても30~40歳代の若い人材は集まらず、60歳代が多い。企業が希望する世代が少なくなっている(人材派遣業)。
- 天候によって客足は大きく変わるが、今年は雪がなくありがたい。これから御柱祭に向けた地域の会合などでの利用に期待したい(飲食業)。
- 住宅建設は春以降、消費増税前の駆け込み需要と御柱祭の影響が、どのようになるのかが不透明(建設業)。
- 雪不足の風評被害で年末はキャンセルが続出した。実際は近隣スキー場は滑走可能だったが、キャンセルの流れを止められなかった(宿泊業)。
- このまま暖冬が続くと、スキー客のマインドが冷え込んでしまう(観光業)。

# すわしん 専門アドバイザー活用

諏訪信用金庫は「NPO法人 諏訪圏ものづくり推進機構」と業務連携して、お取引先企業が抱えている様々な経営課題に対して、専門アドバイザーをご紹介する「すわしん専門アドバイザー活用」による支援を行っています。



例えば、こんなお悩みありませんか？



- ・生産工程の合理化・効率化を図りたい。
- ・経営全般について第三者の目線で指導を受けたい。
- ・販路開拓についてアドバイスが欲しい。
- ・製品の加工精度を高めたい。
- etc.



詳しくは、当金庫本支店窓口または渉外担当者までお気軽にご相談ください。

専門アドバイザー活用にかかる費用は、1企業様3回まで無料です。



SUWA SHINKIN BANK

## 諏訪信用金庫

長野県岡谷市郷田二丁目1番8号

TEL 0266-23-4567 FAX 0266-23-8044

<http://www.suwashinkin.co.jp/>